

第2回ワークショップ「現代に適応するデータベース」開催案内

今回は Web 参加方式を併用するハイブリッド方式ですが、議論を主体としたワークショップとなります。ぜひとも対面でのご参加をお待ちしております。

<ご挨拶>

この度、「現代に適応するデータベース」というテーマで、計算状態図を中心とした材料データの集積・活用に関するワークショップを開催する運びとなりました。一般講演では、第一原理計算、計算状態図、フェーズフィールド法などを活用した材料設計手法・事例を取り上げ、研究データの整理・活用について幅広い視点から議論します。また、ポスターセッションを設け、若手研究者の積極的な参加も歓迎いたします。本ワークショップでは、「新規データの収集」「既存データの類型化」「データの集約と活用」などの具体的な課題を持ち寄り、研究データの管理・共有のあり方についても検討を深めていきたいと考えています。ポスターセッションや討論会を通じて、連携のヒントや新たな研究テーマを見いだしていただければ幸いです。

【ワークショップ「現代に適応するデータベース」】(web 参加方式を併用するハイブリッド方式)

主 催：公益財団法人 豊田理化学研究所

共 催：一般社団法人 合金状態図研究会

日 時：令和7年3月3日(月) 9:00～3月4日(火) 15:00(終了予定時刻)

会 場：(公財)豊田理化学研究所 井口洋夫記念ホール <https://www.toyotariken.jp/hall/>

宿泊先：ホテルルートイン Grand 名古屋藤が丘駅

https://www.routeinn.co.jp/hotel_list/aichi/index_hotel_id_731/

※旅費、宿泊費の支給は今回のワークショップに限り学会会員のみ対象とし、ホテル予約は事務で行います。

※企業会員、一般参加者でホテルルートイン Grand 名古屋藤が丘駅前のご宿泊をご希望の場合は事務局で予約可能ですのでご連絡下さい。

意見交換会： 3月3日(月) 18:00 から 豊田理化学研究所 井口洋夫記念ホールにて

※会員(企業・学界)に限り無料

※ご同伴者の意見交換会の参加料金は無料。

※一般の方は参加費 3,000 円を当日納入いただきます。

【一般講演】

講演者に関してはワーキンググループで議論・調整中。

【ポスターセッション】

下記に関連する研究成果や、データ駆動型研究の取り組みについて、ぜひご発表ください。

- ① 材料設計における計算手法活用事例と創出されるデータ
- ② 物性データの整理・活用に関する取り組み

下記申し込み先にて募集します。アブストラクトのご提出については後日ご案内申し上げます。

【参加、ポスター発表、宿泊：共通申し込み先】 **2月4日（火）締め切り**

※お申し込み内容のご変更は2月18日（火）まで

<https://forms.office.com/r/dNpAYJybAb>

※ご欠席の方につきましても、恐れ入りますがご回答頂けますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

※**お申し込み内容のご変更は2月18日（火）まで**に事務局あて (goukinjoutaizu@apds.or.jp) にご連絡をお願い致します。

※なお、ホテルをご予約いただいている方が予約をキャンセルされる場合、2月18日を過ぎてからのご連絡につきましてはキャンセル料が発生いたしますので、ご注意をお願いします。

ご質問等ございましたら、事務局 (goukinjoutaizu@apds.or.jp) までお気軽にお問い合わせ下さい。

.....

以上、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご多忙とは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。